

令和6年度
金津小学校

コミスクだより No.7

金津小学校長 尾田 洋子
学校コーディネーター 金谷 真恵

11月は学校行事がたくさんあり、地域の方々やゲストティーチャーがたくさん来校してくださいました。どの行事を見ても、金津らしさが溢れる活動でした。

2学期も残りわずかですが、子どもたちが笑顔になる行事がまだまだ続きます。

収穫感謝祭

11/6(水)

日頃からお世話になっている地域の方々をお招きし、収穫感謝祭を行いました。

始めに5年生が「お米について」学んだことの発表をし、その後は低学年、中学年、高学年に分かれて、合唱や和太鼓の発表をしました。そして毎朝子どもたちの登校を見守ってくださっている見守り隊の方々に、ベンチコートもお渡しすることができました。

短い時間でしたが、金津っ子と地域のつながりを感じる時間となりました。



切り絵教室

11/12(火)

6年生が卒業制作の一つである切り絵を、今年もスクールカウンセラーの森先生に指導をお願いし作成しました。車や蝶、花、そして来年の干支のヘビなど、様々な図案の中から自分で選び、取り組みました。力加減が難しく、「指つかれた～」と言いながらも、全員真剣に作成していました。同じ図案から切り出しても、合わせる色が異なり、それぞれの個性が出た作品ができました。





さつまいもパーティー

11/20(水)

1・2年生、そよかぜ・ひまわり学級の子どもたちが、畑の先生である西東さんに感謝の気持ちを伝えるパーティーを開きました。子ども達は、西東さんに教えてもらいながら畑で収穫したさつまいもを使い、みんなでスイートポテトを作りプレゼントしたり、歌やゲームを西東さんといっしょに楽しみました。西東さん、ありがとうございました。



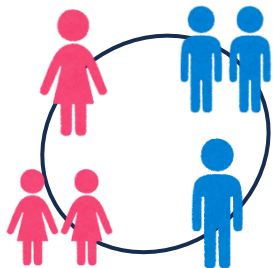
一緒に学ぼう「性のこと」



11/26(火)

県立看護大学の桶作先生に来ていただき、「一緒に学ぼう！からだと心の性」と題し、4年生が「性」について学びました。成長するにつれて体の変化だけでなく、心の性別も変化していき、「男の子だから〇〇、女の子だから〇〇」という区別をつけてはいけません。またそれによって、区別されたり、仲間はずれになるなどあってはいけません。すべて個人差があり人それぞれであるということをお話していただきました。また、家族の形も様々で、「ふつう」も人それぞれ。性の多様性について、深く学ぶ時間となりました。

子どもたちは「家に帰ったらお母さんとこの話をしてみたい」「心の性のことは知らなかった」などの感想がありました。



消防署見学



11/26(火)

3年生がかほく市消防本部の見学に行ってきました。最初に消防本部の組織図や火事・救急等の件数などのお話を聞いた後、防火服を着る体験をさせていただきました。また、救急車、ポンプ車、救助工作車の中も見せてもらい、命を救うためにどれだけの物が積まれているのか、しっかりと見る事ができました。子どもたちは、「消防服は何でできている？」「タバコ火が出火原因一位の理由は？」など、なかなか聞けない質問をたくさんしていました。

